

ベア10,000円を要求も

ベースアップは、実施しない

5年連続で実施していたベースアップを今回見送る JR九州

夏季手当(社員)2,48箇月(対前年▲0,08箇月)

(嘱託社員雇用期間3年以上)1,86箇月、(同3年未満)1,24箇月

国労は、持ち帰り検討

JR九州は3月13日、2020年度の賃金改定及び夏季手当について各組合に回答した。

社長メッセージでは、社員の日々の安全・安定輸送など積極的な取り組みに感謝申し上げるとしながらも、今年度の第3四半期決算では鉄道旅客運輸収入は過去最高となったものの大幅な減益となり、また、新型コロナウイルスの影響が深刻な影響を及ぼし、依然終息の目途がたっていないことから今後さらなる影響拡大が懸念されるため、5年連続で実施していたベースアップを今回見送る(3月13日付、「社長メッセージ」としている。

国労は回答を受け、新型コロナウイルスの影響による減収は理解できるが、要求額との乖離が大きく、ウイルスの収束に向けた対策に頑張っている社員のモチベーションも維持できない回答で遺憾とし、会社は安定輸送に増収に寄与してきた社員の頑張りを認めつつも、利益を社員に積極的に還元する姿勢はみられなかったと評した。

また、55才以上社員と嘱託再雇用社員の手当の増額に対しても何ら回答が示されなかったとし、回答については、持ち帰り検討するとした。(3月13日付、国労九州本部交渉情報 No. 12号)

恒例 「牡蠣焼き」 長崎地区本部 レクリエーション



【長崎地区本部レクリエーション、恒例の「牡蠣焼き」が2月12日と13日、諫早市高来町の『ちよとよって』で開催された。2日間でのべ22人が冬の味覚を堪能した。】